

1 単元名

わたしたちのくらしと市の人々のしごと
～ 店の仕事・鉄をつくる仕事の工夫や努力 ～

2 単元について

(1) 学習指導要領との関連

本単元は、大単元「わたしたちのくらしと市の人々のしごと」小単元「店の仕事」「鉄をつくる仕事」で構成されている。学習指導要領では、第3学年及び第4学年の内容に示された

(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。

ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること

イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり

に基づいて設定されたものである。この学習を通して、地域には生産に関する仕事や販売に携わっている人々が、それぞれの仕事の特色に応じて、他地域などのかかわりをもちながら様々な工夫をしていることを理解し、自分たちの生活と関連づけて考えることができるようにすることがねらいである。

(2) 教材について

販売に関する仕事については、児童が普段から利用している身近なスーパーマーケットを取り上げ、消費者にアンケートを取ったり店の見学に出かけたりし、調査活動を取り入れながら学習を進める。また、児童は、「市の様子」の学習で、工場があることは知っているが、具体的な仕事については理解していない。そこで、本単元の学習では工場を選択し、千葉市には鉄を作る工場があり、作られた鉄が、自分たちの身の回りのガードレール、車のボディー、机や椅子になっていることから興味をもたせ、工場で働く人の工夫や努力についてインタビュー映像を見ながら調べる学習を行う。具体的な人を通して学習することで、工場の学習でも「人」に着目できるようにしていきたい。

そして、具体的に調べる学習を通して、2つの仕事にみられる工夫や努力、働く人たちの願いを比較し、生産と販売の共通点を見つけて、自分たちの生活とどのようにつながっているのか理解し、考えることができるようにしていきたい。

(3) 単元で育てたい力

「鉄をつくる仕事」の学習では、始めに身近な鉄について話し合う時間を設けているが、児童はそもそも鉄がどういうものか、どんなものが鉄でできているのか漠然としたイメージしかないので、具体的に鉄とはどんなものかまず確認する必要がある。鉄を理解することで、どのように作られているのか、どんな材料からできているのか、どのように材料が運ばれ、できた鉄はどうなるのかなど疑問をもてるようにしていく。

また、実際に工場を見学して、工場で働く人の様子を見たり、話を聞いたりする活動も取り入れる。毎時間の学習の中で、実際に工場で働く人のインタビュー動画からどんなことに気を付けているのか、心がけているのか、どんな願いをもって働いているのかを見たり聞いたりすることで、調べ学習を深めることができるようにしていく。具体的に調べる活動を通して、鉄をつくる工場で働く人々の工夫や努力によってできた鉄が、世の中の生活を安全にしたり生活をより便利にしたりしていることをとらえることができるようにする。

そして、学習の終末では、話し合いを行い、お店の人の仕事の工夫や努力、工場で働く人の工夫や努力、働く人の願いについて比較することによって見えてくる共通点、千葉市でいろいろな仕事で働く人々の工夫や努力が自分たちの生活とつながりがあることを考えることができるようにしていきたい。

3 児童の実態 (男子17名 女子16名 計33名)

【児童の鉄に対する知識】

・身近に鉄でできているものはどんな物がありますか。(自由回答)

- ・鉄棒(14) ・机(11) ・自転車(3) ・ブランコ(支柱)(3) ・ジャングルジム(3)
- ・椅子(3) ・ねじ(2) ・うんてい(2) ・自動車(1) ・看板(1) 登り棒(1)
- ・金づち(2) すべり台、刀、スプーン
- ・ドア(5) ・時計(4) ・ドアレール(3) ・お金(3) ・おもちゃ(3) ・窓わく(2)
- ・はさみ(2) ・電柱(2) 家、線路、水筒、包丁、指輪、冷蔵庫、フライパン

・鉄はどのような材料でできていると思いますか。(自由回答)

- ・コンクリート(8) ・岩、石(7) ・プラスチック(7) ・木(5) ・溶岩、火山(3)
- ・砂(3) ・アルミホイル(2) ・粘土(2) ・石炭(2) ・石油(1) ・木炭(1)
- ・粉(1) ・貝(1) ・砂鉄(1) ・レンガ(1) ・金属(1) ・じしゃく(2)
- ・鉄鉱石(1) ・何かをとかしている(1) ・ガラス(1)

・鉄の材料はどこからどのようにくると思いますか。(自由回答)

<p>※どこから</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場(10) ・外国から(3) ・山、森(3) ・火山地帯、溶岩(3) ・自然(2) ・海(2) ・鉄をつくる工場でも材料もつくる(1) ・とおいところ(1) ・わからない(4) 	<p>※どのように</p> <ul style="list-style-type: none"> トラック、車(15) 船(10) 電車、貨物列車(7) クレーン(1)
---	--

・作られた鉄はどこにどのように運ばれていると思いますか。(自由回答)

<ul style="list-style-type: none"> ・物をつくる工場、鉄の品をつくる工場(8) ・日本中に(5) ・家、建物(3) ・駅(3) ・店(3) ・とかすところ(1) ・遠くに(1) ・外国(アメリカ、フランス、イタリア)(1) ・わからない(6) 	<p>※どこに</p> <p>※どのように</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラック、車(17) ・船(6) ・電車、貨物列車(2) ・飛行機(2) ・ミキサー車(1) ・わからない(5)
--	---

・鉄はわたしたちの生活とどのようにかかわっていると思いますか。(自由回答)

- ・いろいろな物、道具になって役立っている(12) ・家、建物(5)
- ・遊ぶもの運動するもの(4) ・頑丈な物、かたくないといけないもの(3)
- ・自動車、電車など(1) ・わからない(8)

【観察・資料活用の技能について】※買い物調べのグラフから児童が気づいたこと(自由回答)

- ・近いからヤオコーに行っている(16) ・火曜日以外はよくヤオコーに行っている(11)
- ・火曜日はマリンピアに行っている(8) →いろいろな物が安くなる(2)
- ・スーパーマーケットでは食料品を買っている(7)
- ・いろいろな理由でお店に行っている(4) ・安い(5) ・種類が多い(3)
- ・いろいろなお店で買い物している(11)
- ・土曜日、日曜日は遠い店にも行っている(2) →仕事が休みだから(1)
- ・グラフを写す、書いてあることを写す(14)

【考察】

本学級の児童は、社会科の学習に対して、「町のことや身近なことを新しく知ることができるから楽しい」、「疑問をたくさん調べることが楽しい」とほとんどの児童が前向きな気持ちをもって取り組んでいる。社会科学習における思考力としては、課題を予想し、教科書や資料などからわかることを読み取ることはできる子は多い。読み取りが苦手な数名の子は何を調べるのか、資料のどこに目をつけるのかを具体的に示すことで、自分で調べようとしている。

前小単元「店の仕事」では、お店で働く人の工夫や努力について理解したことを自分の言葉でまとめることはできていたが、具体的事象に注目している子が多い。また、自分たちの生活とのつながりについて考えられる子もいたが、お店の人はお客さんのために工夫や努力をしていると知識として押さえている子もいる。

児童は、鉄は自分たちの生活の中でいろいろな物になって自分たちの生活に役立っていると捉えている子が多い。しかし、鉄をつくっている工場ではどのようなことをしているのか、どのように作られているのか、働く人の工夫や努力についてはほとんどの子が理解していない。そこで、鉄でできているものは何か確認するとともに、実際に鉄が作られる様子を見たり聞いたり、詳しく調べたりすることができるようにする。本単元では、お店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事について詳しく調べることを通して働く人と自分たちの生活とのつながりを考え、自分たちの生活が多くの人によって支えられていることを感じるようにしていきたい。

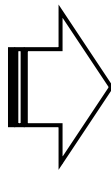
4月から意図的に友達と互いの考えを伝え合うことを取り入れながら学習を進めてきた。それにより、考えを伝え合うことで、自分の見方や考え方が変わったり、友達の考えを自分の考えに付け足して、考えをより深めたりすることができると感じる児童が多くなった。しかし、せっかくいい考えをもつことができても、その考えを自分の言葉でまとめることを苦手としている児童が多い。自分の考えにあまり自信をもてないことやまとめる方法がまだ身に付いていないと考えられる。そこで、自分の考えをまとめる際には、学習を通してわかったことと学習の課題のつながりを確認し、どの言葉を使うとよいのかははっきりさせて自分の言葉で考えをまとめることができるようにしていきたい。

本時の学習では、店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事の工夫や努力、働く人の願いなどを比較し共通点から自分たちの生活とのつながりを考えていく。その際にグループで話し合いをしていくので、毎時間の学習で自分の考えをまとめることができるようにしていきたい。そして、働く人の仕事、働く人の工夫や努力、働く人の願いなどを比較し、話し合う活動を通して、いろいろな仕事で働く人たちと自分たちの生活とのかかわりを考えさせたい。

前小単元の「店の仕事」では、学習の最初に買い物調べの結果をグラフにして提示した。すると児童は、買い物調べの結果から、毎日、近くのスーパーマーケットに行っていることをとらえることができた。また、曜日によって行く店に変化があることに気付くこともできた。さらに、よく読み取れる子は、グラフから何を買っているのか、いろいろな理由でいろいろなお店を利用していることを理解していた。そして、児童同士でもどこに行っているのか、どうして行っているのかなど買い物について話し合うことができた。しかし、一方で、読み取りが苦手な子もいるので、本時では、課題を解決するために何を読み取るとよいのか、資料からどんなことがわかるのかなど、教師が児童と話をしながら、注目するポイントを確認して、読み取ることができるようにしていきたい。

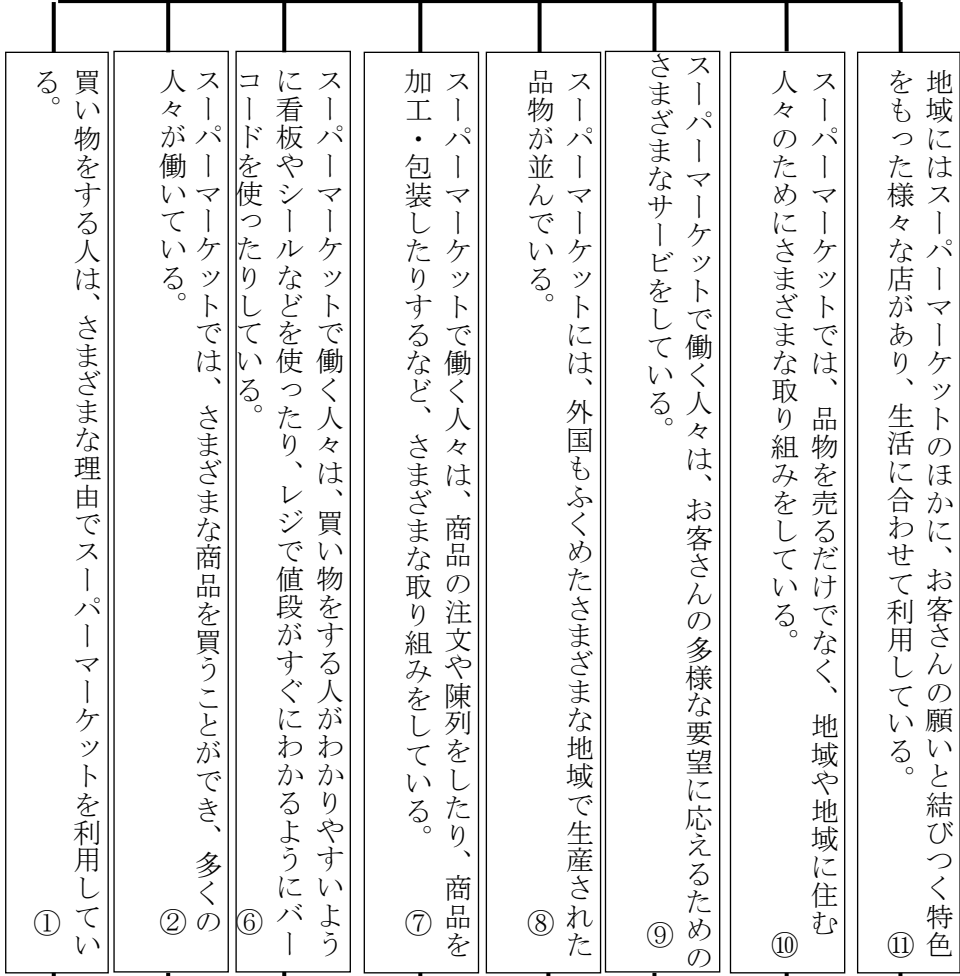
中心概念

販売に携わる人々 (スーパーマーケットで働く人々) は、お客さんが買い物をしやすくするために、さまざまな工夫や努力をしている。 ⑫

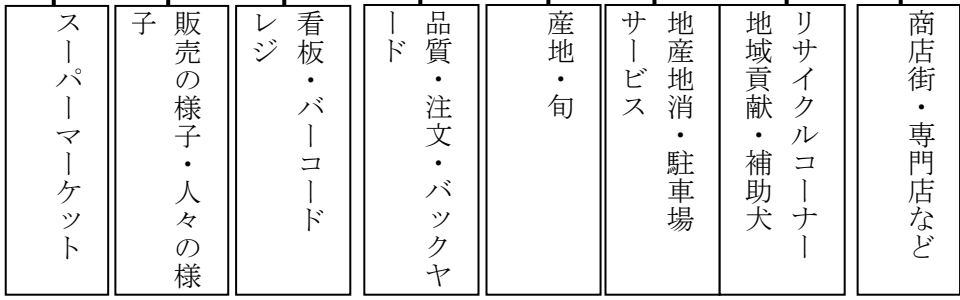


地域の様々な人の仕事と私たちの生活とが、身近なところがかかわっている。 一

社会的事象 (具体的知識)



用語・語句



問題解決的な学習の過程

つかむ

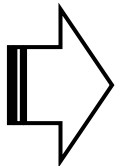
調べる

いかす

※③、④、⑤は見学計画・見学のため欠番

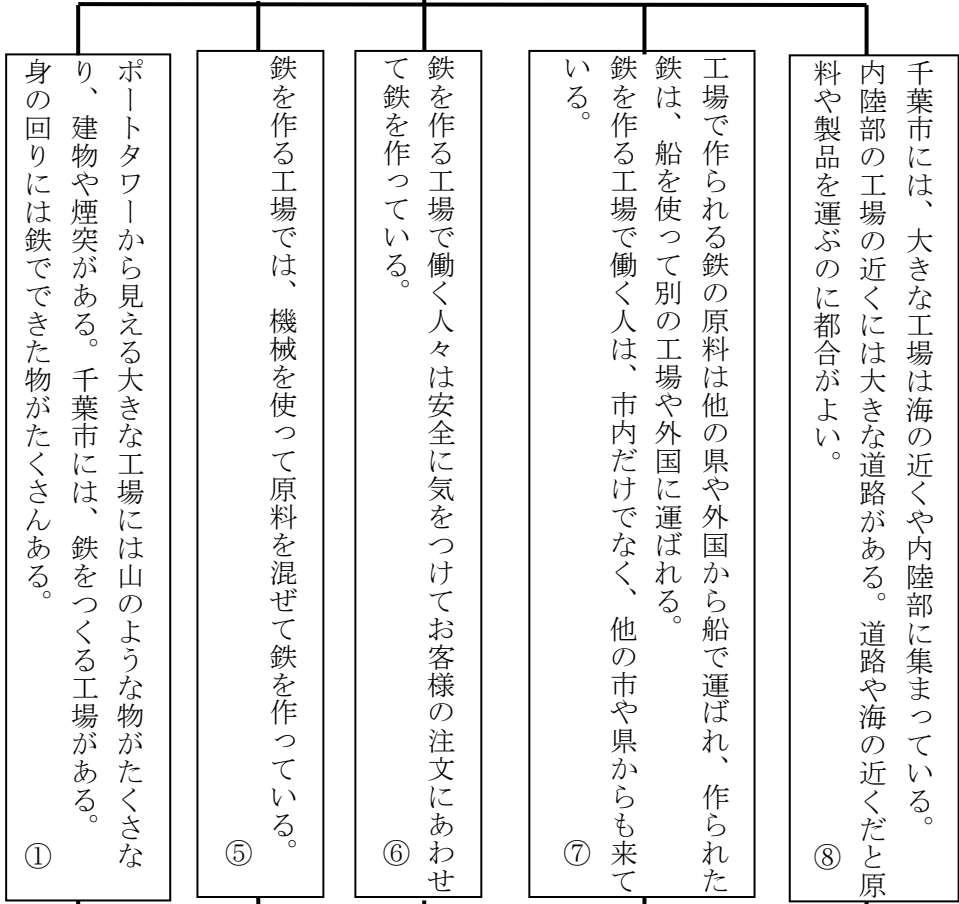
中心概念

鉄をつくる工場で働く人は安全に気をつけながら世の中の生活を安全にしたり生活をより便利にしたりするなどいろいろな工夫や努力をして鉄をつくっている。 ⑨

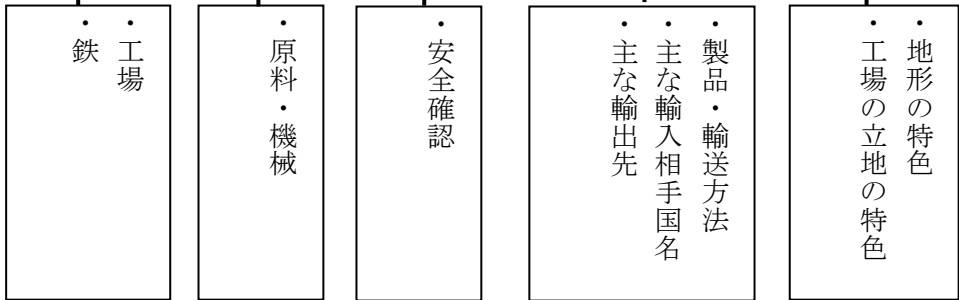


地域の様々な人の仕事と私たちの生活とが、身近なところがかかわっている。 Ⅰ

社会的事象（具体的知識）



用語・語句



問題解決的な学習の過程



つかむ

調べる

いかす

※②、③、④は見学計画・見学のため欠番

5 単元の目標

- 地域には生産や販売に関する仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、それらの仕事に見られる特色、他地域とのかかわりを理解するとともに、地域社会に対する愛情をもつ。
- 地域の人々の生産や販売の仕事の様子から学習問題を見出し、見学したり調査したりして調べた事をノートやカードにまとめるとともに、これらの仕事に携わっている人々の工夫を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現する。

6 単元の評価規準

評価観点	評価規準
社会的事象への 関心・意欲・態度	○地域のお店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事に関心をもち、意欲的に調べている。 ○地域のお店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事と自分たちの生活とのかかわりを考えようとしている。
社会的な 思考・判断・表現	○地域のお店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事の様子について、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。 ○地域のお店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事の様子を自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。
観察・資料活用の技能	○観点にもとづいて見学したり、資料を活用したりして、地域のお店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事の様子について必要な情報を集め、読み取っている。 ○調べてわかったことをノートや比較カードにまとめている。
社会的事象についての 知識・理解	○自分たちの住む地域には生産や販売に関する仕事があることを理解している。 ○地域のお店で働く人々の仕事、工場で働く人々の仕事の特色や国内外の他地域などのかかわりを理解している。

7 単元の指導計画

(市の人々の仕事)

過程	時間	主な学習活動と内容
つかむ	1	○千葉市には、様々な仕事をする人がいる。お店で働く人や、野菜をつくる人、工場で働く人などがいることを確認する。

(店の仕事)

過程	時間	主な学習活動と内容
つかむ	1	○普段どこの店で買い物をしているのか買い物調べのグラフを見て気づいたことを話し合う。 ○普段買い物をする時には、様々な理由でお店を利用していることを知る。
	2	○スーパーマーケットの単元の学習問題を考える。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>学習問題 お店では、たくさんの人にきてもらうためにどのような工夫や努力をしているのでしょうか。</p> </div> ○学習計画を立てる。
調べる	3	○スーパーマーケットの見学計画を立てる。

	4	○スーパーマーケットの見学。
	5	
	6	○スーパーマーケットを見学したことを振り返る。
	7	○食品売り場にはどのような工夫があるのか調べる。
	8	○食品売り場で働く人々はどのような工夫をしているのか調べる。
	9	○品物はどこから運ばれてくるのか調べる。
	10	○なぜ、たくさんのお客さんが来るのか、お客さんの願いとお店の工夫のつながりを考える。 ○お店では町の人と協力して、どのような取り組みをしているのか調べる。
	11	○地域にはスーパーマーケットのほかに、お客さんの願いと結びつく特色をもった様々な店があり、生活に合わせて利用していることを調べる。
まとめる	12	○お店で働く人の工夫や努力について学習してきたことをカードにまとめる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>まとめ</p> <p>お店で働く人々は、お客さんが買い物をしやすくするために、さまざまな工夫や努力をしている。</p> </div>

(鉄をつくる)

過程	時間	主な学習活動と内容
つかむ	1	○ポートタワーから見た工場の様子について話し合う。 ○身のまわりにある鉄について確認する。 ○鉄をつくる工場について疑問に思ったことから学習問題をつくる。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>学習問題</p> <p>工場では、鉄をどのように作っているのだろうか、また、どのような工夫や努力をしているのだろうか。</p> </div> ○学習計画を立てる。
	調べる	2
	3	○鉄をつくる工場を見学する。
	4	
	5	○鉄を作る工場を見学したことを振り返る。
	6	○鉄を作る工場では、どのような工夫をして鉄をつくっているのか調べる。
	7	○鉄を作る工場で働いている人々は、どのような工夫や努力をしているのか調べる。 ○工場は、他の地域とどのように関わっているのか調べる。 ○工場で働いている人は、どこからどのように来ているのか調べる。
	8	○千葉市には、どのようなところに工場が多くあるのか調べる。

まとめ	9	<p>○鉄をつくる工場で働く人の工夫や努力について学習してきたことをカードにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ 鉄をつくる工場で働く人は、安全に気をつけながら人々の生活をよりよく、便利にするためにいろいろな工夫や努力をしながら鉄をつくっている。</p> </div>
-----	---	---

過程	時間	主な学習活動と内容
いかす	1 (I) 本時	<p>○お店で働く人、鉄をつくる工場で働く人の工夫や努力を比べて私たちの生活と働く人の仕事とのかかわりについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ 働く人々は、お客さんの願に応えるために様々な工夫や努力をしている。その工夫や努力が、私たちの生活の身近なところでつながっている。</p> </div>

8 市教研社会科研究主題のための方策

変貌する未来を切り拓く社会科学習
～手応えの発見につながる『深い学び』の探求～

《本年度の主題解明のための方策》

- ① 「深い学び」の基礎となる学習内容の工夫
- ② 社会的な見方・考え方はたらかせる学習過程の工夫
- ③ 児童や授業者が「手応えの発見」につながったかを見取る評価方法の工夫

① 「深い学び」の基盤となる、学習内容の工夫

○店で働く人の仕事、工場で働く人の仕事、2つの小単元の比較から働く人と自分たちの生活とのつながりを考え、一般化していく。

本単元では、学習の終末にお店で働く人の仕事と工場で働く人の仕事の工夫や努力、働く人の願いなどの項目で比較をしていく。比較するために児童は「お店の仕事」「鉄をつくる工場の仕事」のそれぞれの小単元の最後に、働く人の工夫や努力、働く人のねがいを同じ形式のカードにまとめる。本時には、そのカードを使って項目ごとに比較して店で働く人、工場で働く人工夫や努力などの共通点を見出していく。お店で働く人の仕事、鉄を作る工場で働く人の仕事、仕事の内容は販売と生産で全く違うのだが、工夫していることや努力していること、お客の要望に応じていること、働く人の願いは共通していることを捉え学習することにより、一つ一つバラバラであった生産、販売の仕事が繋がっていき、私たちのくらいしと市の人々のくらしのつながりや広がりを考える学習としていきたい。

② 社会的な見方・考え方はたらかせる学習過程の工夫

○店で働く人の仕事、鉄をつくる工場で働く人の共通点について比べる観点を明確化する。

本単元では、いかす時間の学習として、2つの小単元を比較していく。お店の仕事、鉄をつくる工場の仕事、児童の中では、全く異質の仕事としてとらえている。そこで、社会的見方、考え方を学ばせるために、教師が比較する観点を示していく。お店で働く人の仕事、鉄を作る工場で働く人

の工夫や努力、働く人の願い、土地の利用などの観点を示すことで、児童たちは、何を比較するのか明確になり、働く人の共通点を見つけることができる。見つけた共通点をもとにお店や工場だけでなく地域にあるいろいろな仕事で働く人々の工夫や努力が自分たちの生活とつながっていることにも気づくようにしたい。

9 本時の指導

(1) 本時の目標

○地域の人々の生産や販売の仕事について、自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している。
(思考・判断・表現)

(2) 本時の展開

時配	学習活動と内容	○教師の指導と支援◆評価	資料																					
0	1 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">働く人々と私たちの生活はどのようにつながっているのでしょうか。</div>																							
5	2 お店で働く人、鉄をつくる工場働く人について調べたことを振り返る。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>店の仕事</th> <th>項目</th> <th>工場の仕事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品物を売る。</td> <td>仕事の 内容</td> <td>鉄をつくる</td> </tr> <tr> <td>コンピューター バーコード スライサー 包装する機械</td> <td>速く たくさん 〇〇 するため の工夫</td> <td>大きな機械 コンピューター</td> </tr> <tr> <td>新鮮な物 品質の良い物</td> <td>品質</td> <td>よりよい鉄</td> </tr> <tr> <td>買う人に合わせてたくさんの種類をそろえる</td> <td>品数</td> <td>買う人に合わせた鉄をつくる</td> </tr> <tr> <td>買う人の近くトラックや船で商品を運ぶ</td> <td>土地交通 に関する工夫</td> <td>海の近く船で原料、製品を運ぶ</td> </tr> <tr> <td>お客さんに気持ち良く買い物をしてほしい。</td> <td>働く人の 願い</td> <td>人々の安全を守ったり生活をより便利にしたりして、社会の役に立ちたい。</td> </tr> </tbody> </table>	店の仕事	項目	工場の仕事	品物を売る。	仕事の 内容	鉄をつくる	コンピューター バーコード スライサー 包装する機械	速く たくさん 〇〇 するため の工夫	大きな機械 コンピューター	新鮮な物 品質の良い物	品質	よりよい鉄	買う人に合わせてたくさんの種類をそろえる	品数	買う人に合わせた鉄をつくる	買う人の近くトラックや船で商品を運ぶ	土地交通 に関する工夫	海の近く船で原料、製品を運ぶ	お客さんに気持ち良く買い物をしてほしい。	働く人の 願い	人々の安全を守ったり生活をより便利にしたりして、社会の役に立ちたい。	<p>○お店で働く人、鉄を作る工場働く人の工夫や努力、働く人の願いを振り返るために、掲示物やノート、カードを用いる。</p> <p>○お店で働く人、鉄をつくる工場働く人の仕事の内容や工夫や努力、願いを比較するために、「仕事の内容」「効率的に仕事をするためにしていること」「品質」「品数」「土地条件」「働く人の願い」と比較する観点を示すことで、共通点と異なる点に注目できるようにする。</p> <p>○店の仕事、工場の仕事は、仕事の内容は違うことを押さえる。</p> <p>○どちらの仕事も共通していることがあること、それはなぜなのか、誰のためなのか考えさせるようにすることで、自分たちとの生活とのかかわりを考えられるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習の掲示物 ・「お店の仕事」「鉄を作る仕事」まとめカード
店の仕事	項目	工場の仕事																						
品物を売る。	仕事の 内容	鉄をつくる																						
コンピューター バーコード スライサー 包装する機械	速く たくさん 〇〇 するため の工夫	大きな機械 コンピューター																						
新鮮な物 品質の良い物	品質	よりよい鉄																						
買う人に合わせてたくさんの種類をそろえる	品数	買う人に合わせた鉄をつくる																						
買う人の近くトラックや船で商品を運ぶ	土地交通 に関する工夫	海の近く船で原料、製品を運ぶ																						
お客さんに気持ち良く買い物をしてほしい。	働く人の 願い	人々の安全を守ったり生活をより便利にしたりして、社会の役に立ちたい。																						

1 5	<p>3 お店で働く人、鉄をつくる工場働く人と自分たちの生活とのかかわりについてグループで話し合い考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の内容は、お店は商品を売る、工場は製品をつくることだから仕事の内容は違います。 ・速くたくさんの商品、製品をつくるためにどちらの仕事も機械を使っている。また、コンピューターで管理しているのも同じです。 ・自分たちのために、新鮮な品物を並べてくれたり、より良い鉄をつくったりしています。 ・買う人のために品数を増やしたり、買う人に合わせた鉄をつくったりしていることも似ています。 ・品物をトラックや船で運んでいます。鉄の原料も船で運ばれていることが似ています。 ・お店で働く人も、工場で働く人もお客さんや世の中の人の役に立ちたいという願いをもって工夫や努力をしているところが同じです。 	<p>○自分の考えをまとめることが苦手な児童には、工夫や努力に線を引かせ、店と工場で共通していることに注目できるように机間指導をする。</p> <p>○グループの考えをまとめる際には、どうしてその考えをまとめたのか理由をはっきりとさせ話を進めるようにする。</p> <p>○グループで話し合った共通点を短冊にまとめて掲示するようにする。</p> <p>◆地域の人々の生産や販売の仕事について、自分たちの生活と関連づけて考え、適切に表現している <思考・判断・表現></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・短冊 ・ペン
3 5	<p>4 話し合ったことをもとにして、地域で働く人々と自分たちの生活とのつながりについて確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店で働く人や鉄をつくる工場働く人だけでなく、地域で様々な仕事で働いている人たちも社会の役に立ちたいなどの願いをもって働いていると思う。 ・いろいろな仕事で働く人々も工夫や努力をしていると思う。それが自分たちの生活につながっている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>働く人々の、お客さんの願いに応えるために様々な工夫や努力が、私たちの生活の身近なところにつながっている。</p> </div>	<p>○私たちの千葉市P28・29の写真から地域には様々な仕事をしている人々がいることを確認する。</p> <p>○店で働く人、工場働く人の願いをもとにして、地域で働く人々はどんな願いをもって働いているのか考えさせ、その願いを達成するための工夫や努力が自分たちの生活とつながっていることを理解できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・顔写真
4 5			

☆お店の仕事☆ 学習のまとめ 3年()組 名前()

学習問題

お店ではたらく人は、たくさんの人にきてもらうために
どのような工夫や努力をしているのか、学習したことを
カードにまとめよう。



(ヤオコー副店長：小林さん)

1 仕事の内容

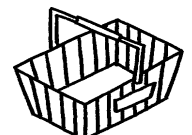
2 早く、たくさん売るための工夫

3 どんな品質のものを売っているのか

4 売る品物のしゅるいや数はどうか (品数)

5 土地や交通に関する工夫

6 お店で働く人のねがい



☆鉄をつくる仕事☆ 学習のまとめ 3年()組 名前()

学習問題

工場ではたらく人は、鉄をつくるためにどのような工夫や努力をしているのか、学習したことをカードにまとめよう。



1 仕事の内容

(J F E スチール : 北崎さん)

2 早く、たくさん鉄をつくるための工夫

3 どんな品質のものを売っているのか

4 つくる鉄のしゅるいや数はどうか (品数)

5 土地や交通に関する工夫

6 工場ではたらく人のねがい

☆わたしたちの暮らしと市の人々のしごと☆ 学習のまとめ
3年()組 名前()

学習問題
はたらく人々とわたしたちの生活は
どのようにつながっているのでしょ
うか。



(ヤオコー副店長：小林さん) (JFEスチール：北崎さん)

1 お店と鉄をつくる工場の仕事の内容

Handwriting practice area for question 1, consisting of three horizontal dashed lines within a red border.

2 早く、たくさん売る、つくるための工夫

Handwriting practice area for question 2, consisting of three horizontal dashed lines within a blue border.

3 どんな品質のものを売っている、つくっているのか

Handwriting practice area for question 3, consisting of three horizontal dashed lines within a green border.

4 売る、つくる、品物のしゅるいや数はどうか (品数)

Handwriting practice area for question 4, consisting of three horizontal dashed lines within a blue border.

5 土地や交通に関する工夫

Handwriting practice area for question 5, consisting of three horizontal dashed lines within a purple border.

6 はたらく人のねがい

Handwriting practice area for question 6, consisting of three horizontal dashed lines within a black border.

○はたらく人々と私たちの生活はどのようにつながっているでしょうか。

○まとめ
